

学習院大学大学院 ドイツ語ドイツ文学専攻主催

連続講演会のお知らせ

## <ドイツ語研究の魅力を語る>

講師： 吉田光演氏（広島大学教授）  
山下 仁氏（大阪大学准教授）

日時：2010年 2月22日（月）  
10:40～12:10 および 13:00～14:30

会場：西1号館3階 314教室

※ 大学院生以外の参加も歓迎します

講演1 10:40～12:10

吉田光演氏 「seinコピュラ文の再考

ードイツ語統語論と意味論の面白さ」

（内容）最も基本的なコピュラ文（A ist B）に潜む問題（分類、主語名詞句と叙述名詞句の問題、構造の問題、意味の問題など）を取り上げて、ごく簡単な構文の中に謎解き推理のように、文法研究の面白さがあることを（日本語や英語との対照で）紹介する。

講演2 13:00～14:30

山下仁氏 「ドイツ語の多様性を社会言語学の観点から考える」

（内容）YouTubeに配信されているImbissdeutschなどの動画を分析することによって、社会方言、若者ことばといった言語変種の存在やコミュニケーションの構成要素、コミュニケーション能力、規範、コンテクション、プレサポジションなどの、社会言語学的・語用論的な概念について説明する。